

# 「日々いきいきと」六月二十七号

## 豊声



六年生の音楽、前に出て豊声（元気な歌声）を聞かせてくれました。合格をもらった小宮けいと

さん、坂井もよさんは、「おぼろ月夜」を歌い上げ、小田先生に「ぼつぐんによかった。普段はもっといいー!」とほめられていました。豊声は、健在です。

## 公園にて

稲荷山公園に活動に行った、三、四年生が戻ってきました。「キツツキを見

た」と何人もが言っていました。小林まなさんが見つけたそうです。青地さんさんは、四つ葉のクローバーを2つ見つけたことを教えてくれました。藤原

こうさんの手には、

猫じゃらしがありました。



## どうして?!

六年生の社会では、大きなお墓を作った時代の勉強をしていました。作業をしている人たちの気持ちを聞かれると「めんどくさい」という声があがりました。横山たくみさんは「他にもや



ることがあるのに・・・、川上あおいさんは「なんでこんなお墓作るんだろっ?」と答えました。

## ピタッ

わかば学級でマット運動をしていました。どんな運動でも、ピタッと止まるのは、本当に難し

いのです。三井田そらさんも、村田い

ぶきさんも、難しい形でピタッと止ま

っていました。これは、だいぶ練習してきたと思います。

